

民生委員・児童委員へのアンケート調査結果（速報版）

令和3年9月27日
子ども・福祉部

令和3年7月～8月に実施した民生委員・児童委員（主任児童委員を含む）を対象にしたアンケート調査結果の主な概要は、次のとおりです。

※今回は、9月13日時点の速報値。

最終的に、9月末時点における確報値をもとに報告書を作成する予定。

1 回答数

3,715人（令和3年5月末現在の実数：4,088人）（回収率 91.0%）

2 民生委員・児童委員に対する質問項目

○担当地区におけるひきこもり状態にある方の有無

「いる」804人（21.6%）、「いない」2,858人（76.9%）、未記入53人（1.4%）

※ ひきこもりの事例は、1,198ケース。

○「いる」と回答した方・ひきこもり状態にある方の把握方法（複数回答）

ア 「近隣住民からの情報提供（相談）」	50.2%
イ 「各世帯の見守りや安否確認時」	23.1%
ウ 「当事者の家族からの相談」	13.7%

○連携している関係機関（複数回答）

ア 「地域包括支援センター」	15.7%
イ 「社会福祉協議会」	12.7%
ウ 「市役所・町役場」	10.7%
エ 「ひきこもり地域支援センター」	5.6%
オ 「特になし」	19.6%

○ひきこもり支援で困っていること（複数回答）

ア 「ひきこもりに係る知識や支援ノウハウを有していない」	26.0%
イ 「当事者がいる家庭の存在を把握したことがない」	23.0%
ウ 「当事者がいる家庭の存在は把握しているが、ひきこもりの相談につなげられない」	11.9%
エ 「当事者や家族からの相談に対して適切な対応がわからない」	9.8%
オ 「身近な地域にあるひきこもりに係る支援の社会資源を知らない」	
「相談・支援に至るため、長時間経過しているケースが多く、対応が難しいと感じる」	各 7.4%

○ひきこもり支援のために必要と考える施策（複数回答）

ア	「相談窓口の充実」	33.7%
イ	「相談窓口の周知・PR」	30.1%
ウ	「専門的な医療支援・カウンセリング」	22.0%
エ	「ひきこもり支援に関する地域の理解促進」	21.5%
オ	「居場所づくり」	20.5%
カ	「家族支援」	19.9%

○ひきこもりの状態から社会復帰した人

「知っている」223人（6.0%）、「知らない」2,682人（72.2%）

3 ひきこもり状態の方に関する質問項目（1,198事例）

○性別：「男性」73.2%、「女性」21.7%、「その他」0.2%

※男性が女性より圧倒的に多い。

○年齢：「15～19歳」4.8%、「20～29歳」8.3%、「30～39歳」17.5%、
「40～49歳」24.1%、「50～59歳」16.4%、「60～69歳」9.5%、
「70歳以上」6.8%

※若者層（15～39歳）30.6%、中高年層（40歳以上）56.8%

○家族構成：「父母」53.1%、「単身」22.1%、「兄弟姉妹」13.7%

○外出状況

ア	「普段は家にいるが近所のコンビニ等に買い物には出かける」	31.1%
イ	「普段は家にいるが自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」	16.4%
ウ	「自室からは出るが家からは出ない」	15.9%
エ	「自室からほとんど出ない」	5.0%

※「狭義のひきこもり」（ア、ウ、エ）52.0%、「準ひきこもり」（イ）
を足すと「広義のひきこもり」68.4%

○ひきこもりの状態になってからの期間

ア	「10～20年未満」	19.4%
イ	「5～10年未満」	10.6%
ウ	「20～30年未満」	8.9%
エ	「1～3年未満」	6.6%
オ	「3～5年未満」	6.4%
カ	「30年以上」	4.3%

※「5年以上」が43.2%

○ひきこもり状態になった経緯・きっかけ

ア	「人間関係がうまくいかなかった」	14.6%
---	------------------	-------

- イ 「不登校」 (小・中・高校・大学等) 11.0%
 - ※小学校時 1.7%、中学校時 3.2%、高校時 2.1%、大学等時 0.3%
 - 不明 3.7%
- ウ 「職場になじめなかった」 8.8%
- エ 「病気」 6.7%
- オ 「就職活動がうまくいかなかった」 4.4%
 - ※就労関係 (ア、ウ) で 23.4%

○現在の支援状況

「受けている」 8.4%、「受けていない」 28.0%、「不明」 52.8%

○支援の希望の有無

- ア 「本人も家族も希望していない」 15.9%
- イ 「家族のみが希望」 4.5%
- ウ 「その他」 2.7%
- エ 「本人と家族が希望」、「本人のみが希望」 各 1.4%

○必要な支援策

- ア 「専門的な医療支援やカウンセリング」 9.2%
- イ 「就労支援」 7.9%
- ウ 「訪問支援」 7.6%
- エ 「相談窓口の充実」 7.2%
- オ 「家族支援」 6.9%
- カ 「居場所づくり」 6.0%

○普段、自宅でよくしていること

- ア 「テレビ」 11.6%
- イ 「インターネット」 8.0%
- ウ 「ゲーム」 6.6%
- エ 「家事」 3.9%
- オ 「特になし」 2.0%

○普段、通信手段に利用しているもの

- ア 「電話」 11.8%
- イ 「メール」 4.8%
- ウ 「SNS」 2.1%

○普段、悩み事を相談する相手

- ア 「父母」 10.4%
- イ 「兄弟姉妹」 4.6%
- ウ 「誰にも相談しない」 4.3%
- エ 「その他」 2.3%
- オ 「支援者 (カウンセラー等)」 1.0%